



禁煙外来のご案内

2026年5月20日（水）から、毎週水曜日午後に
禁煙外来を開設しました。**初診は予約不要**です。

外来日	毎週水曜日
受付時間	11:30～15:30
診療時間	13:30～16:30

【対象】禁煙したいけれど自分では難しい方、主治医などから禁煙を勧められているけれどうまくいかない方など。

【薬剤】禁煙治療の薬剤としては、バレニグリン（チャンピックス）またはニコチンパッチ（ニコチネルTTS）を処方します。現在治療中の方は服薬中の薬と併用が難しい場合がありますので、事前に主治医にご確認ください。また受診の際には、お薬手帳をお持ちください。

【保険診療】下記の条件が揃う方は保険診療（ニコチン依存症管理料）で12週間に計5回の診療（初診と再診4回）を受けることができます。

- ①直ちに禁煙しようと考えていること
 - ②ニコチン依存症のスクリーニングテスト（TDS）が5点以上
 - ③35歳以上の場合、ブリンクマン指数（1日喫煙本数×喫煙年数）が200以上（35歳未満の場合は不要）
 - ④禁煙治療を受けることを文書により同意していること
- なお②、③、④は初診時に確認または文章に署名していただきます。

詳細については当院HP、担当医（水嶋）、外来看護師または受付にお問い合わせください。

<https://isogohp.com/shinryobumon/pg6256086.html>



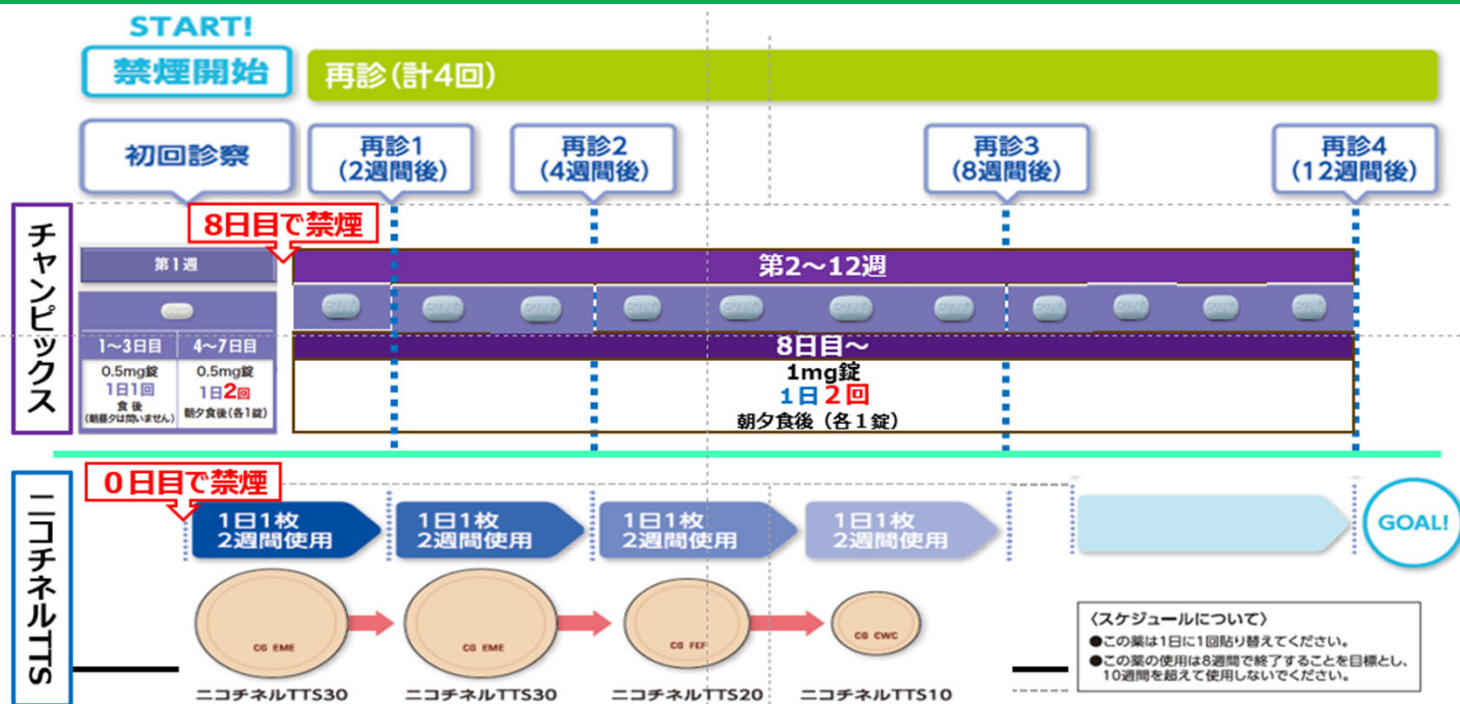
●TDSニコチン依存度テスト～禁煙治療の保険適用の条件～

- ☐ 1日の平均喫煙本数約 ____ 本 × 今まで吸ってきた年数 ____ 年が200以上である。(下線部に数字を記入)
- ☐ 禁煙したいと思っている!
- ☐ 以下のテストで5点以上である

		はい 1点	いいえ 0点
問1	自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまっていましたか?	☐	☐
問2	禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか?	☐	☐
問3	禁煙や本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか?	☐	☐
問4	禁煙したり本数を減らそうとしたときに、次のどれかがありましたか?(イライラ、神経質、落ち着かない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加)	☐	☐
問5	問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか?	☐	☐
問6	重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか?	☐	☐
問7	タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか?	☐	☐
問8	タバコのために自分に精神的問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか?	☐	☐
問9	自分はタバコに依存していると感じることがありましたか?	☐	☐
問10	タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか?	☐	☐
合計		点	

※35歳未満の人は、喫煙本数、喫煙年数に関係なく、保険で禁煙治療が受けられます。※加熱式たばこ利用者も保険で禁煙治療が受けられます。※過去に健康保険で禁煙治療を受けたことがある人は、前回の治療の初診診療日から1年経過しない場合は、自由診療となります。

保険診療による標準的な禁煙治療スケジュール



12週間の禁煙治療の自己負担(3割)費用とタバコ代の比較

チャンピックス：約15,000～20,000円
ニコチネルTTS：約11,000～13,000円

1日20本(600円)のタバコ代
600円×84日=50,400円